

2003.10



株式会社ダンネツ

ダンネツ通信

vol.26



発行所：株式会社ダンネツ 〒070-8045 北海道旭川市忠和5条4丁目63-636 TEL(0166)61-9151

ダンネツが本格普及を目指す新しい外断熱システム

シュトーサーモ クラシック StoTherm Classic

今、住宅づくりで注目されているものに塗り壁と外断熱があります。塗り壁は乾式部材の普及や腕のいい左官職人の減少、不十分な施工によるクラック発生などの問題もあり、あまり見かけなくなりましたが、ここにきて外断熱施工と同時に塗り壁仕上げを実現する工法が国内でも紹介され、新しい形の断熱・外装仕上げシステムとして本格的な普及が期待されています。このたびはダンネツが北海道で取り扱いを始めた「シュトーサーモ・クラシック」もその一つで、これからの住宅づくりに新たな可能性が生まれそうです。今回はその「シュトーサーモ・クラシック」について紹介しましょう。



シュトーサーモ・クラシックの構成図



EPSを専用接着剤でRC躯体に貼り付けているところ

クラックに強く、施工も容易

外断熱工法は、室内の熱が躯体のヒートブリッジから逃げることを防ぐとともに、躯体を室外の熱的変動から守るという特徴があり、塗り壁仕上げは優れた意匠性と耐久性を両立できるというメリットがあります。しかし、塗り壁仕上げで一般的なモルタルは、ここ数年、左官職人の減少やコストダウンによって適切な施工を行えず、クラックが入りやすくなったと言われ、特に発泡プラスチック系断熱材にモルタルを直接施工した場合、クラックが入る可能性が高くなるようです。

(株)ダンネツの「シュトーサーモ・クラシック」は、そのようなクラックの発生を防ぐ高い耐衝撃性と

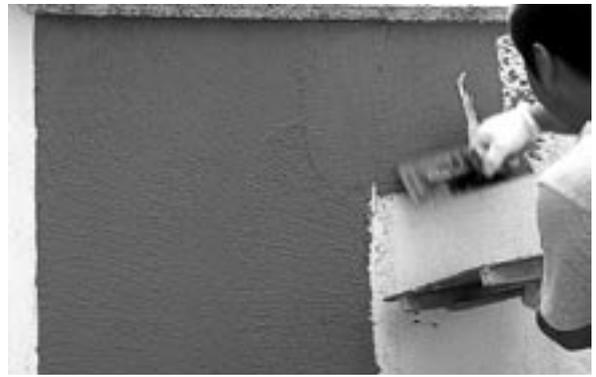
耐亀裂性を有し、容易な施工で外断熱と塗り壁仕上げを実現できるドイツ・シュトー社のシステムで、ドイツでは30年の実績を誇るもの。ダンネツではこのシステムを取り扱うことによって、軸間充填断熱（内断熱）と外断熱両方に本格的に対応できる体制を整えたこととなります。

断熱材・下地・仕上げの三層構成

「シュトーサーモ・クラシック」は、燃えにくいビーズ法ポリスチレンフォーム（EPS）を断熱材として使用。その上にアクリル樹脂100%のベースコートとグラスファイバーメッシュで下地を造り、トップコートで仕上げるという、断熱材・下地・仕上げの3層構成の外装断熱システムです。



窓廻りなど細部の納まりも役物が豊富で施工しやすい



トップコートを左官で仕上げていくところ



ベースコートにグラスファイバーメッシュを埋め込む



継ぎ目や目地のないシームレスな仕上げ

EPSは500mm×1,000mmサイズで、厚さは30mm・50mm・70mm・100mm・120mmの5種類が標準。熱伝導率は0.039W/m・k。

このようなシステムは他にもありますが、「シユトーサーモ・クラシック」はベースコートにセメントを一切使わず、アクリル100%の材料だけを使うため、非常にクラックが入りずらく、現場ですぐに作業に取りかかることが可能なほか、開口部廻りや出隅・入隅部分、軒天との取り合いなどに使う役物部品が非常に充実しているのも、とても施工性が優れているのが大きな特徴。さらにトップコートはアクリル樹脂と骨材、着色料で作られており、骨材の大きさは3種類、カラーは600色以上あり、多彩な仕上げを行えるのも魅力的です。

また、材料はいずれも高い透湿性を有するため通気層は不要になり、目地も入れる必要はないため、シームレスな仕上げをよりシンプルかつ手間のかからない施工で実現できます。

施工は、EPSを専用接着剤で躯体に千鳥貼りし、ジョイント部分の隙間は現場発泡ウレタンで処理。その上にベースコートを塗ってからグラスファイバーメッシュを埋め込んでしごき、24時

間のオープンタイムをとった後、トップコートで仕上げます。工期は施工面積200㎡の場合で30人工が目標になるそうで、設計価格(材工)は1万8,000～2万円/㎡。

断熱・外装改修にも最適

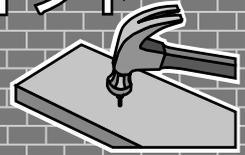
現時点では防火認定の関係上、新築はRC造しか対応していませんが、近い将来には木造にも対応する予定。新築だけではなく、リフォームにも適しており、特に通気層のない住宅の外装改修や断熱改修などで、このシステムのメリットが活きてくるでしょう。

ダンネツではこれまで、道内で二つの物件に施工したほか、道立北方建築総合研究所では物性試験も行うなど、本格的な普及へ向け施工検証・データ収集を進めており、同社市場開発推進室の野村秀二室長は「まずは設計事務所に積極的にPRして、初期の設計段階からこのシステムを認知・採用してもらおうと考えています。他社のシステムと違ってセメントフリーなのでクラックが入る不安はなく、細部の納まりも良く考えられているので、きっとより良い成果が得られるのでは」と話しています。

高断熱・高気密工法のチェックポイント

第24回

ペットと暮らす工夫



最近、人もペットも暮らしやすい住まいを求めるユーザーが増えています。快適な室内環境が得られる高断熱・高気密住宅ではもちろんペットも快適ですが、臭いや抜け毛、引っ掻きキズなど、人が気になる部分は何らかの対策を行いたいもの。今回はペットと暮らすためのポイントについて紹介します。

Point.1 換気はセントラル方式で

まず家を建てる際に考えておきたいのが、換気とフロア材などペットが触れる部分の素材です。

換気はペットからのハウスダストやダニ、臭いの発生を考えると、局所換気ではなく家の中全体を24時間換気できるセントラル換気を採用すべきでしょう。動物が原因でアレルギー症状を起こす人もいるので、換気能力に余裕があり、方式としては室内の空気を全て捨ててしまえる第3種方式が安心と言えます。特に臭いが気になるなら、空気清浄機や木炭、消臭機能を持ったカーテンなどの利用も考えてみたいところです(写真1)。

Point.2 内装材はキズに強いものを

犬や猫などを室内で飼うことを想定した場合、床材や腰壁などは爪による引っ掻きキズができない素材か、キズが付いても目立たない素材を選びます(写真2)。床や腰壁は無垢材やタイルなどがお勧めですが、表面を特殊コーティングしたキズに強いフロア材・クロスも販売されています。

塗り壁はボロボロになりそうなので、ペットが触れる部分には使わないほうが良いでしょう。

また、室内ドアや間仕切り壁にはペットが出入りできる専用ドアがあると、家族がいちいち立ってドアを開け閉めする必要がなくなります。造作してもいいですし、あらかじめ専用ドアを付けた製品も販売されています(写真3)。

Point.3 プラン工夫しストレス対策

プラン面では、日常の世話がしやすいように考えます。例えば足の洗い場(写真4)。散歩や遊びから帰ってきたペットの足を洗う時、冬場は外で水洗いするのが大変ですが、玄関の一角に水洗い場を設ければとても楽です。また、お客様が来た時に邪魔をしないよう、通路を遮るフェンスドアもあると便利(写真5)。このほか、ペットのストレスがたまらないよう、吹き抜けの壁に2階へ上げられる猫棚を付けたり、回遊式のプランにして家の中を走りやすくするのも一つの手です。階段下の空間などを利用してペット専用のスペースを与えてあげるのも効果的でしょう。



写真1・光触媒と化学吸着で消臭機能を発揮するリリカラ社のカーテン



写真2・腰壁に傷付きにくい素材を施工した例



写真3・下部にペットが出入りできる出入口を設けたシステム社の室内ドア



写真4・玄関の一角に造ったペット用の足洗い場



写真5・2階の階段下り口に設けたフェンスドア。これで来客中も安心



住宅業界ニュース&インフォメーション



「サンキューブロー 2003」を展開

硝子繊維協会北海道地区委員会では、現在グラスウールブローイング工法の安全性と高い施工精度の向上をPRする「サンキューブロー 2003」を北海道で展開中だ。

このキャンペーンは、平成10年に続いて2回目。前回はメーカー団体が自ら品質保証に乗り出すという取り組みが全国的にも注目を集めた。今回も優れた断熱性能に加え、不燃性や火災時に有毒ガスを出さない安心・安全性などをPRしていく考えで、検査員が工事現場を回り、検査終了後には施工品質証明書を発行。定期的な検査によって品質管理を徹底しようという各断熱材メーカーの積極的な姿勢を示すものと言えそうだ。



施工現場で施工厚を検査するためのスケール

太陽エネルギー利用補助の後期募集開始

(財)新エネルギー財団(NEF)では、太陽光発電や太陽熱給湯・暖房などの設置に補助金を交

付する「住宅用太陽光発電導入促進事業」と「住宅用太陽熱高度利用システム導入促進対策費補助事業」の平成15年度下期募集(来年2月21日まで)を開始した。

補助額は、太陽光発電が出力1kW当たり9万円、太陽熱利用はシステム一件につき最高10万円(設置する機器の集熱量と総面積により異なる)。

交付規定や応募要領、応募申込書など詳しい資料は同財団のホームページ(<http://www.nef.or.jp>)からダウンロード可能。問い合わせ・申し込みは、同財団導入促進本部の各担当部署(太陽光発電部TEL03-5275-3046、太陽熱利用部TEL03-5275-9566)へ。

公庫 基準金利を2.55%に

住宅金融公庫では、財務省が財政金利を0.2%ほど引き下げるのに伴い、個人向け住宅ローンの基準金利を0.15%引き下げて年2.55%とする予定(10月10日現在)。9月22日から開始した第3回募集受付分に遡って適用される。

◆編集後記◆

▲北海道もいよいよ紅葉の時期になりました。晴れたり雨が降ったりと、まさに秋の空です。そして今年の冬はどんな冬になるのか、今から楽しみだったり、不安だったりします。(佐野)

♣今年も早いことに紅葉の季節となり、もう冬がすぐそこまで近づいています。台風、地震と立て続けに大きな自然災害に見舞われた北海道ですが、もう年内は良いことだけが続くと思いたいものです。(水越)



株式会社ダンネツ

ホームページURL <http://www.dan-netsu.co.jp/>
E-mailアドレス info@dan-netsu.co.jp

「快適な住まいづくり」はお任せ下さい!

- ブローイング工事
- 気密・換気工事
- 防水工事
- グラスウール工事
- 吹付・注入工事
- パネル製造

■本	社	〒070-8045	旭川市忠和5条4丁目63-636	TEL(0166)61-9151	FAX(0166)61-2044
■旭	工場	〒071-1248	上川郡鷹栖町2962番363	TEL(0166)87-4442	FAX(0166)87-4888
■札幌	支店	〒004-0055	札幌市厚別区厚別中央5条2丁目4-10	TEL(011)893-3588	FAX(011)893-3502
■釧路	支店	〒088-0621	釧路郡釧路町桂木5丁目15	TEL(0154)36-1790	FAX(0154)36-1844
■帯広	支店	〒080-2460	帯広市西20条北2丁目27-10	TEL(0155)41-4101	FAX(0155)41-4105
■旭川	支店	〒070-8045	旭川市忠和5条4丁目63-636	TEL(0166)62-7575	FAX(0166)61-1715
■北見	支店	〒099-0878	北見市東相内町174番地16	TEL(0157)36-3557	FAX(0157)36-3433
■千歳	営業所	〒066-0008	千歳市根志越2190-27	TEL(0123)26-4111	FAX(0123)26-4112
■千葉	支店	〒262-0011	千葉県千葉市花見川区三角町16番2	TEL(043)258-4065	FAX(043)258-4025
■宇都宮	支店	〒321-0932	栃木県宇都宮市平松本町362-6	TEL(028)636-1266	FAX(028)636-2675
■高崎	支店	〒370-3523	群馬県群馬郡群馬町大字福島738番地1	TEL(027)373-7199	FAX(027)373-5583
■平塚	支店	〒254-0018	神奈川県平塚市東真土4丁目2-69	TEL(0463)54-6484	FAX(0463)54-2430
■水戸	営業所	〒311-3116	茨城県東茨城郡茨城町長岡3660-15	TEL(029)291-1822	FAX(029)291-1825
■株	ダンネツ信州	〒399-0033	長野県松本市大字笹賀5130-1	TEL(0263)26-0811	FAX(0263)26-1016